



# 地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト『イチBizアワード』概要

- ・『イチBizアワード』は、地理空間情報を活用したビジネスアイデアの発掘や人材育成・コミュニティの形成を行うプロジェクト
- ・第3回目となる今年度は、昨年度比1.7倍の応募があり、G空間EXPOにて受賞アイデアを表彰。さらに、宇宙事務局との連携により、「みちびき賞」を新たに創設。

## 募集結果

アイデア部門：101件、ビジネス部門：61件、地域部門：10件  
**合計172件の応募**（昨年度は計100件）。

## 有識者審査員

高松市都市整備局都市計画課デジタル社会基盤整備室 伊賀大介 室長	一般財団法人スタートアップエコシステム協会 代表理事 藤本あゆみ 氏	武蔵大学社会学部教授/武蔵学園データサイエンス研究所副所長/東京大学空間情報科学研究センター客員教授 庄司昌彦 氏	一般社団法人メタ観光推進機構 代表理事 牧野友衛 氏
-------------------------------------	---------------------------------------	--	-------------------------------



## スペシャルアドバイザー

DBJキャピタル株式会社 投資部シニアインベストメントマネージャー 石元良武 氏	駒澤大学文学部地理学科・准教授（東京大学地理空間情報科学研究センター・特任准教授） 瀬戸寿一 准教授	高松市都市整備局都市計画課デジタル社会基盤整備室
---	---	--------------------------



(ビジネス部門)



(アイデア部門)



(地域部門)



ネットワーキングイベント



## イチBizアワード最優秀賞

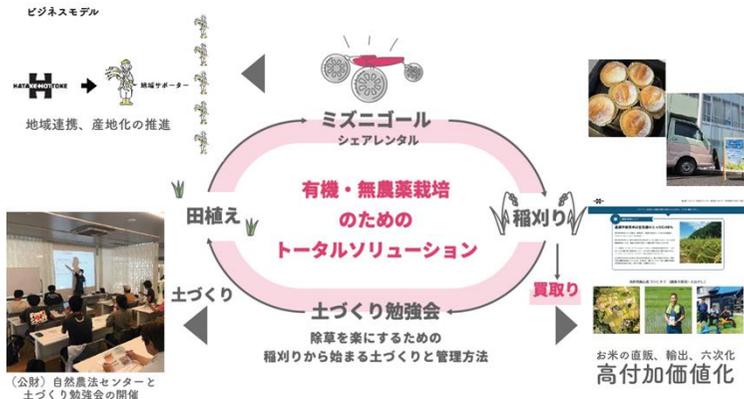
### 水田雑草対策ロボット ミズニゴール

株式会社ハタケホトケ

GPS (全地球測位システム) を搭載し、  
田んぼを走らせるだけで  
除草作業の自動化を実現。



GPS搭載ロボットが水田を自動走行し、泥をかき混ぜ水を濁らせることで雑草の光合成を遮断し、除草の手間を削減。



※ロボットを複数の農家でシェアレンタルする仕組みを検討するなど、地域連携による産地化を支援。

## 優秀賞 (ビジネス部門)

### 助け合い海難救助サービス「よびもり」

株式会社よびもり



海難事故発生時に、首掛け式デバイスのボタンを5秒長押しすることで事故の発生位置を近くの船舶に発信し、事故者の探索時間を短縮。

### AI × スマホ × 自動車を使ったごみ分布調査システム「タカノメ」

株式会社ピリカ



専用の車載カメラが路上のゴミを自動で検知し、その位置をデジタルマップに可視化することにより、路上清掃を効率化。



## 優秀賞 (アイデア部門)

### 「あるいてGO！」～未就学児童向け交通ルール学習ゲーム～

共愛学園前橋国際大学 渡辺研究室 根井 茉那



実際の都市のPLATEAUデータをマインクラフト（ゲーム）に取り込むことで、自分が暮らす街をフィールドに、子どもがゲーム感覚で楽しみながら交通ルールを学ぶことが可能に。

### ITの力で救急医療に変革を！「Quick」

武田 淳宏

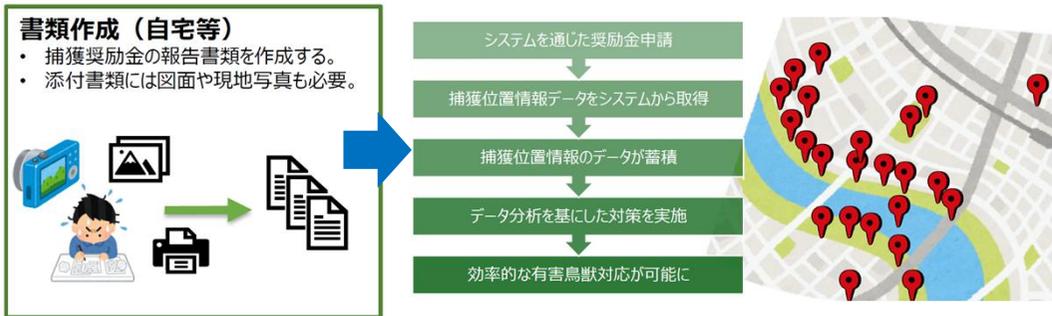


119番通報した患者の重症度をAIで判定し、軽傷の場合には、位置情報を基に症例や空き状況から医療機関へのタクシー配車を自動で行うことで、軽傷者の救急車利用の減少に貢献。

## 優秀賞 (地域部門)

### 有害鳥獣情報提供システム

令和6年度まちのデータ研究室チーム「鳥獣害撲滅」 香川大学 西村 侑馬



鳥獣駆除に係る行政手続きを電子化し、申請された駆除地点を高松市スマートマップ（地理空間データ基盤）に自動表示することで、市民への迅速な注意喚起や効率的な鳥獣対応を実現。

## みちびき賞

### みちびき×ブロックチェーンを用いた配達員保険システム

株式会社シーエーシー



みちびきの高精度な位置情報を活用し、配達員の走行情報（逆走の有無など）を評価し、運転の仕方に応じた保険料の自動調整を実現。